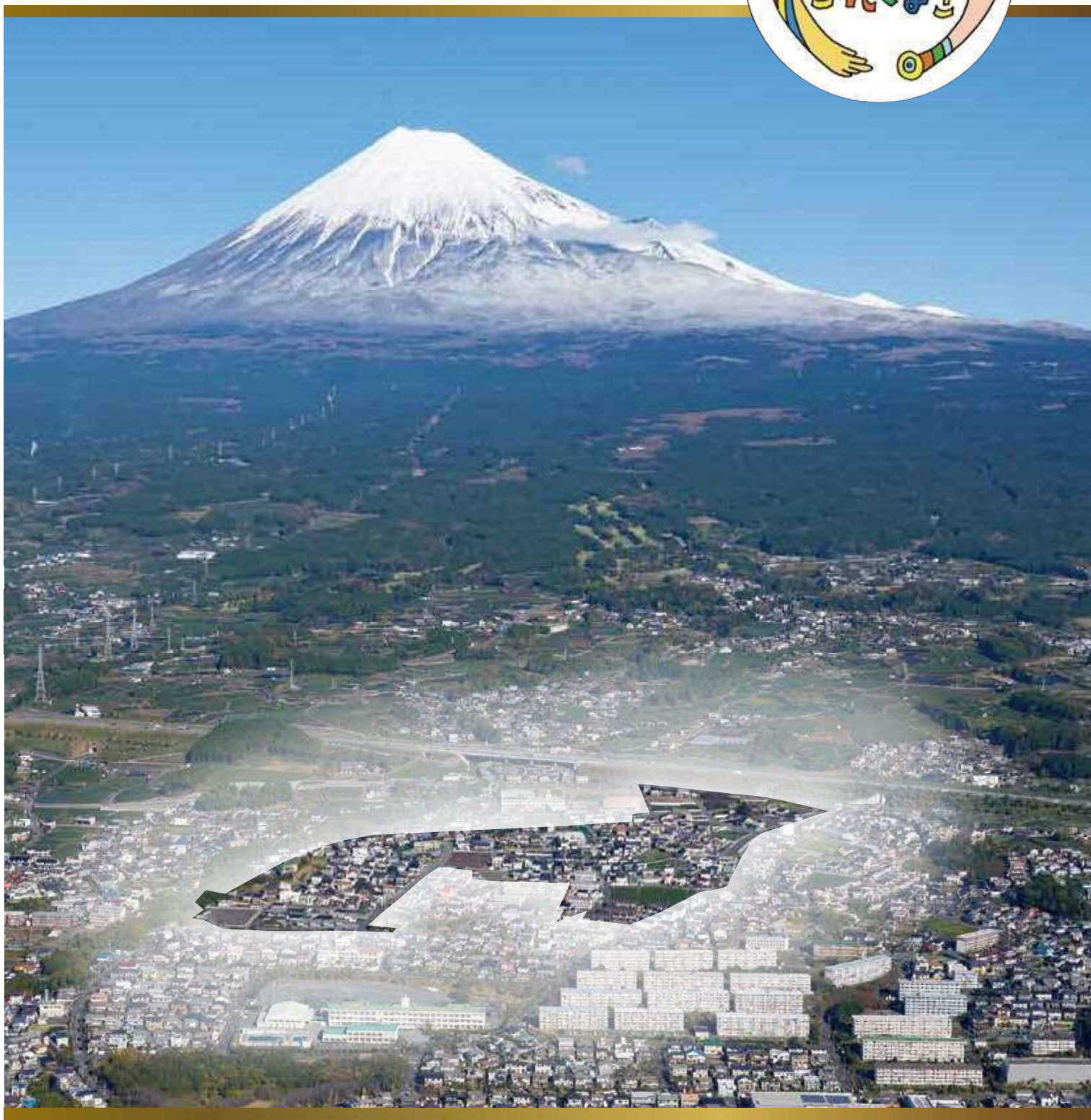


富士市神戸土地地区画整理事業
完成記念誌



富士市神戸土地地区画整理組合

完成記念誌



『さんどまき』 命名・由来

平成30年11月、小学生も参加した地区住民による新地名総選挙で、「さんどまき」が選出されました。

市内では初めての平仮名の町名です。(詳細は26ページ)

元々、三ツ沢地内に「三度蒔」という地名がありました。昔、源頼朝がこの地で巻狩りを行った際、幕を三重に巻いたという伝承に由来しています。その後「巻」が「蒔」に変わったようです。



3つがそろうとバランスが取れ調和が生まれます。その調和をテーマに記念碑をデザインしました。ここに暮らしていく人の調和と豊かな自然循環と成長を3つの円で表しました。

榎原 亮 (沼津石材(株)富士店長)

「さんどまきへ種まき」をコンセプトに、ここに集う人たちの「3つの手」と3つの調和の象徴「太陽」、「大地」、「新芽」をイラストにしました。持続可能な循環をつくっていく願いも込めています。

磯野 直子 (クリエイター)



富士 IC

広見公園

陸上競技場

新富士 IC

静岡県富士水泳場

新環境クリーンセンター

東名高速道路

市立青葉台小学校

新東名高速道路

県立富士東高等学校

市立神戸小学校

目次

さんどまき全景	1
理事長あいさつ	2
市長お祝いのことば	3
事業概要	4
土地種目別対照表	6
組合活動の歩み	7
施行前全景写真	8
施行前公図	10
施行後全景写真	12
施行後換地図	14
さんどまき今昔	16
公共施設	18
事業の経緯	20
さんどまきへの道	26
役員紹介	28
組合員名簿	29
あとがき	30

航空写真【表紙～1頁～3頁】
 撮影：令和元年12月
 提供：静岡県土地区画整理組合連合会



理事長 渡邊 恭宏

あいさつ

富士市神戸土地区画整理事業の完成にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

平成13年1月本組合設立から20年に渡る長き年月を経て、ここに喜びの日を迎えることができました。地権者の皆様のご理解はもとより、国、静岡県をはじめ、富士市の特段のご指導、ご協力により、立派に事業を完了できたことに厚くお礼申し上げます。

施行前の本地区は、道路や公園など公共施設が未整備のまま、小規模な民間宅地開発が進み、茶畑と宅地が混在する市街地になりつつありました。

このような状況の中、公共施設の整備改善による計画的な市街地の形成が必要であることから、昭和60年神戸地区まちづくり協議会が設立され、新しいまちづくりの検討が始まりました。

組合施行による土地区画整理事業が最適であるとの結論に達し、平成8年10月に組合設立準備委員会が発足し、区域の設定、事業計画の立案や地権者の賛同を得る努力を重ねてまいりました。そして、平成13年1月静岡県知事の認可により、本組合が設立されました。

以来20年間に道路、公園、調整池など公共施設整備が行われ、堅固な宅地造成も完成しましたが、これまでの道のりは決して平坦ではありませんでした。リーマンショックによる保留地販売の不振、前理事長をはじめ多くの役員が逝去されたことなど乗り越えなければならない課題が山積みでした。役員のご努力、組合員皆様のご理解、そして富士市のご指導、ご支援により、ここいめでたく完成を迎えることができますことは真に感慨無量であります。

新しい町名も平仮名の「さんどまき」となり、個性豊かな住宅が立ち並び、子供たちがはしゃぐ公園など素晴らしいまちが生まれたことを大変うれしく思います。

今後も明るく快適な住みよいまちを目指し、より一層のご協力を賜りますようお願いを申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。



富士市長 小長井 義正

お祝いのことば

このたび、富士市神戸土地区画整理事業が20年の事業期間を経て完成し、本市では初めての平仮名の町名「さんどまき」として新たな出発をされることを心からお祝い申し上げます。

平成13年1月に富士市神戸土地区画整理組合の設立が認可されて以降、リーマンショック後の景気低迷や東日本大震災の発生、地価の下落など、土地区画整理事業を取り巻く社会情勢は大きく変化してきました。このような中、幾多の課題を解決し、事業を完成されましたことは、組合の役員をはじめ地権者の皆様のご尽力の賜物であると深く感謝を申し上げます。

さて、本市では、平成13年4月に特例市の指定を受け、土地区画整理事業の認可等の権限が委譲されると同時に、貴組合と業務委託協定を締結し、官民一体となって事業の推進を図るとともに、美しい街並みの形成に取り組んでまいりました。

区画道路や公園等の公共施設の整備にあたりましては、周囲の自然環境との共生に留意しつつ、安全性を重視して機能の向上を図り、特に、公園の整備にあたっては、子どもたちが遊ぶ公園とするため、ワークショップを開催し、地域の皆様のご意見を取り入れ素晴らしい公園とすることができました。

また、新地名「さんどまき」の決定にあたっては、皆様のアイデアにより地域内選挙で決めるという画期的な手法が取られ、役員、組合員だけでなく、地域の皆様、そして神戸小学校の児童など多くの方が関わり、地域が一体となったまちづくりの第一歩が踏み出されております。

今後も、住民主体のまちづくり活動を継続され「さんどまき」が、5年後、10年後、50年後、さらにはその先の未来まで持続可能なまちとして発展されることを期待しております。

結びに、富士市神戸土地区画整理組合をはじめ関係者の皆様におかれましては、健全な市街地の発展のためにより一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後ますますのご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げ、お祝いのことばといたします。